

2025年10月1日

有限会社陣野林業様が「SDGs宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、有限会社陣野林業様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	有限会社陣野林業
代 表 者	代表取締役 陣野 祥一
所 在 地	福島県東白川郡棚倉町大字北山本字居伝金288
事業内容	素材生産・造林業
企業概要	国有林野事業をメインに、環境保全・木材利用促進に取り組んでおります。 伐採から造林・育林作業を行い、持続可能な「未来へつなぐ森づくり」を目指しております。 森林事業活動を通じて地域経済の活性化や地域防災に貢献してまいります。



宣言書を手にする陣野社長（右）



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2025年9月8日

有限会社陣野林業

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	安全衛生 人材育成	多様な人材が活躍できる仕組みを整え、全職員が「安心・安全」に働ける会社を目指しております。 ●社外研修や資格取得を通じたスキルアップを積極的に支援しており、資格取得費用の補助等を行っております。 ●フェイスガード付保護帽・防音イヤーマフ・切創防止用保護衣等について、着用完全義務化を図ると共に、購入費用の全額補助を実施しております。	
環境	生物多様性 サーキュラー エコノミー	環境維持活動・産業廃棄物のリサイクルを促進し、人間と自然が共存できる持続可能な環境社会の実現に貢献してまいります。 ●伐採と植林を並行して行い、森林再生活動に取り組んでおります。 ●伐採時については、その後の地形改変まで考慮して行うことで、土砂災害等が起きないように努めております。 ●事業活動で生じる切株や枝葉を、バイオマスチップに再利用する等、廃材の有効活用に取り組んでおります。	
内部管理 組織体制	情報収集・開示 事業継続	組合企業と常に情報共有を行い、信頼関係を築いてまいります。また、緊急時の事業継続体制を整備し、持続可能な経営を行ってまいります。 ●奥久慈林業協同組合の1社として、組合企業と定期的に交流を図り、自社取組み発信・他組合企業の情報収集を行っております。 ●事故・災害・感染症等の発生に備え、緊急連絡体制を構築し、定期的にAED講習等を実施しております。	
製品・サービス	品質・安全性の確保 不具合発生時の対応	品質及び安全性の確保を図ると共に、不具合発生時のルールを確立し、迅速な対応を行ってまいります。 ●工事毎に作業計画書を策定し、環境や安全性に配慮した事業に努めております。 ●不具合発生時の社内ルールが確立されていると共に、定期的に事例を交えた勉強会を開催することで、従業員全員に情報共有し、再発防止に努めております。	
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化 地域づくり	地域の中堅企業として、周辺地域の防犯や美化活動に努めると共に、自社の事業活動を通じ、地域経済の活性化に貢献してまいります。 ●森林伐採後の植林活動・里山における下草刈りボランティア活動を実施し、地域の環境美化活動に取り組んでおります。 ●地場産品を優先的に利用し、地域経済活性化に努めております。 ●事業所に防犯カメラを設置し、地域防犯活動に取り組んでおります。 ●地域既存コミュニティとの連携に取り組んでおります。	



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。